

# 桜真

NO.54

2022(令和4)年7月20日発行  
岩瀬日本大学高等学校  
<https://www.tng.ac.jp/iwase/>  
父母と教師の会  
〒309-1453  
茨城県桜川市友部1739  
TEL 0296-75-2242  
FAX 0296-75-4905



フотスポット



プロジェクションマッピング



チームイクメンズ



桜真祭  
2連覇

優勝  
3年5組

映像技術を駆使した光が奏でる アートな世界にご招待！ ICTの可能性を存分に発揮した出展は期待を超えて、来場者の度肝を抜きました！



らくがきAR



VRジェットコースター



エアコーク

まずは、2連覇することができうれしく思っています。また、生徒たちには感謝しています。クラスとしては、昨年同様コロナ禍の今だからこそ、明るい未来のためにICT機器を活かして何かできないかと話し合ってきました。プロジェクションマッピング、Oculus Questを用いたVRジェットコースター、描いたものがモニターで動き出す「らくがきAR」、クラスのテーマである「sumiya Lab」のモザイクアート、その他にも、ペットボトルの中の気圧を変えて音を奏でるエアコークを作成したり、段ボールアートやインスタ映えるスポットも作成しました。この展示を見て少しでも心が明るく前向きになってほしいという5組からのメッセージが高く評価されて光榮です。ありがとうございました。

担任 住谷 司



ICTメンバー

# 桜瑛祭報告

6月19日。第21回桜瑛祭を開催しました。

「奏(かなでる)」をテーマに19クラスと12の有志団体が出展・参加をしました。

まず、武道館前スペースで目を引いたのは、桜瑛祭実行委員の企画による「ダヴィンチの橋」でした。文化祭を象徴するモニュメントとして制作されたこのモニュメントは、一本一本の棒が支え合い絶妙なバランスで高い強度を生み出すもので、竹を集めるところから難航しましたがみんなの力を集結して完成しました。

また生徒会企画によるD棟生徒玄関と生徒ホールの装飾は、色彩豊かなバルーンやコットンボールを天井から吊すことで「生徒一人ひとりの個性を生かした様々な跳躍を期待する」という想いを込めて制作されました。

今年度の桜瑛祭では、コロナ禍での開催ということで検討を重ねた結果、土曜日に準備を行い、日曜日一日限りの出展という日程となりました。感染症対策のため、換気や手指消毒に留意したことはもちろん、特に昼食には気を配り、昼食会場を空

き教室に設けて時間で人数制限を行い、間隔を空けて黙食とするほか、保健委員による消毒の徹底を行いました。昨年度は昼食をとらない日程で午前中二日間実施しており、昨年度とは違う試みでした。

また、今年度も一般公開はありませんでしたが、丹精込めて仕上げた各クラス・団体の展示作品・ステージ発表を、保護者の皆さんにも楽しんでもらうためにバーチャル空間oViceを利用してという新たな試みに挑戦しました。

生徒たちはリアルでの出展とともに、バーチャル空間にご来場いただいた保護者の皆様の案内にも対応するため、ICT委員会を中心にoViceの準備をして桜瑛祭当日に臨みました。

保護者の皆様には、前もってCラーニングで説明動画をご覧いただくようにご案内しており、当日はURLからご参加いただき、バーチャル空間上に保護者のアバターが現れると案内の生徒が声をかけるという手順になっていました。来場した保護者の皆様は、移動したい場所をダブルクリックするとアバターが移動し、クラス出展もステージ発表も見ることができました。このように、バーチャル

空間での保護者への配信公開などはコロナ禍だからその進化と言えるのではないのでしょうか。美術部の出展や文芸部による部誌の配布、ボランティア部の展示、総合科学部の魚の展示や中庭でのモデルロケットの打ち上げは、文化部の日頃の活動を発表できる良い機会でした。



「ダヴィンチの橋」



パンフレット表紙イラスト  
古澤夏菜 (3-4)



3位 3-7 「銀河一受けたい授業 Part2」



2位 1-5 「食を楽しむ1年5組」



5位 1-6 「祐介と世界不思議発見旅」



4位 2-6 「リアル人生ゲーム～あなただけの人生を～」

ダンスのほか、個人参加によるソロ歌唱、3人のダンスミニコンサート、自主制作アニメ上映

やトークショー、全力ヲタ芸など、多彩な内容でステージが大いに沸きました。





生徒会長 秋山宮璃(3-5)  
実行委員長 高坂菜奈子(3-1)



# 学校行事

## ○入学式

4月7日(木)。本校体育館において令和4年度入学式が挙行され、200名の新入生が入学を許可されました。



## ○前期始業式・対面式

4月9日(土)。感染症対策のため、各クラス映像配信での前期始業式・対面式が行われました。対面式では、生徒会役員が企画した岩日クイズが実施され、新入生はもちろん在校生も真剣に解答している姿が印象的でした。新入生を迎え、生徒603名・教職員60名で令和4年度がスタートしました。

## ○特進・国特コース集会

4月12日(火)。受験に向けた心構えをコース全体で共有するための集会を開催しました。1年生は集会終了後、2年生に案内してもらい校内散策をしました。

## ○学年集会・進路オリエンテーション

4月12日(火)。いよいよ受験の年を迎えた3年生は、学年主任と進路指導主任それぞれから、受験生の心構えについての話を聴き、熱心に手帳にメモをとっていました。

## ○国立・特進2、3年生「オンライン入試対策講座」「オンライン大学説明会」

4月16日(土)。(株)ライセンスアカデミーの講座に参加し、茨城大学や津田塾大学、千葉工業大学などの説明を聞き、年度の始めに進路意識を高めました。

## ○避難訓練

4月22日(金)。全校生徒が中庭に避難をし、各教室や体育館からの避難経路を確認しました。

## ○自転車通学者指導会

5月11日(水)。日本自動車連盟(JAF)の鈴木孝児先生をお招きして、自転車の正しい乗り方や事故にあった時の対処法など、安全に自転車に乗るためのルールをご指導して頂きました。「自転車は被害者にも加害者にもなる」という意識を持ちながら、これからは安全に交通ルールを守って利用するよう指導していきたいと思えます。

## ○インターネット安全教室

5月12日(木)。全1年生対象に、NTTドコモスマホ・ケータイ安全教室の二村洋平先生を講師としてお迎えし、スマートフォンやタブレットの使い方についてご講演いただき、SNSとの付き合い方を改めて考えました。

## ○授業参観・父母と教師の会等総会・クラス懇談会

5月21日(土)。1時間目にオンラインでの授業参観を実施し、その後父母と教師の会等総会・クラス懇談会が開かれました。

## ○いのちの教育

6月14日(火)。全校生徒対象に、オンラインにていのちの教育(生と性について)を実施しました。産婦人科医の遠見才希子先生による貴重なご講演は、自分自身や周りの人たちを思いやる心を養う機会となりました。

## ○地歴・公民科主権者教育

7月4日(月)。3年生対象に、週末の参議院選挙に向けて現在の政党名で投票する模擬投票(比例代表選挙)の期日前投票



を行い、多くの生徒が投票しました。

## ご報告

6月14日(火)。茨城県私立中等高等学校保護者会連合会より、吉田邦孝校長、早瀬元父母と教師の会会長、三代哲庶主任の3名が功労者にご推薦いただき表彰を受けました。



## 父母と教師の会等役員

役職名	氏名
父母と教師の会会長	西岡勇一郎
後援会会長	平 香央里
体育後援会会長	青木 匡尚
父母と教師の会監事	石橋 恵
副会長・下館支部長	菅原美智子
副会長・県西支部長	遠井 治基
副会長・北つくば支部長	塚本 美香
桜川支部長	市塚 修治
ときわ支部長	村上 寿之
栃木支部長	小林 啓子
成人教育委員長	阿久津由美
生徒指導委員長	稲葉 典子
広報委員長	武藤 裕美

部活動

NEWS

インターハイ  
出場決定



男子卓球部  
ダブルス・シングルス



男子ソフトテニス部  
男子個人



ソーシャルメディア部

男子卓球部

関東高校卓球大会県予選会  
(5月11日)

男子団体

優勝(関東大会出場決定)

シングルス

3位(関東大会出場決定)

瀧本 亘(3-2)

5位(関東大会出場決定)

小口 悠斗(3-2)

ダブルス

2位(関東大会出場決定)

小口 悠斗(3-2)

瀧本 亘(3-2)



男子ソフトテニス部

関東高等学校ソフトテニス大会  
茨城県予選会(5月3日~4日)

男子団体 3位

鈴木 悠斗(3-1)

原田 興介(3-2)

菅原 大夢(3-3)

海老原章登(3-4)

加倉井 尊(3-5)

谷 真弥(3-7)

端 丈翔(2-3)

大崎 竣也(2-5)

男子個人

準優勝(関東大会出場決定)

加倉井 尊(3-5)

大崎 竣也(2-5)

男子個人

ベスト16(関東大会出場決定)

海老原章登(3-4)

原田 興介(3-2)

全国高校総体ソフトテニス選手  
権大会茨城県予選会(6月10日)



男子個人6位(インターハイ出  
場決定)

加倉井 尊(3-5)

大崎 竣也(2-5)

男子団体 3位

女子ソフトテニス部

関東高等学校ソフトテニス大会  
茨城県予選会(5月3日~4日)

女子個人

ベスト16(関東大会出場決定)

野部 円寿(2-3)

加藤 七菜(2-5)

全日本高等学校ソフトテニス  
大会茨城県西地区予選会(女  
子)(5月25日)



ダブルス

優勝

齋藤 綾乃(2-5)

中山 友乃(1-2)



3位

磯 佑歌(3-1)

渡邊 空音(2-2)



全国高校総体ソフトテニス選手  
権大会茨城県予選会  
女子団体 ベスト8

女子剣道部

5月13日。関東大会茨城県予選会において、第3位に入賞し、6月に群馬県で開催される第69回関東高等学校剣道大会へ、5年連続11回目となる出場を決めました。

6月11日。関東大会一回戦の相手は昨年関東ベスト8で、その主力を残す修徳高校(東京)でした。思い切った真っ向勝負で挑み、勝利することができました。



6月21日。インターハイ茨城県予選が行われ、準決勝までコマを進めました。準決勝では茗溪学園と対戦し序盤リードした展開でしたが、僅差で第3位の結果となりました。本校選手たちは、全国大会出場を目指し、主体的に日々の稽古に励んだことを出し切った素晴らしい試合でした。

また、6月26日に行われた個人戦においても5位入賞を果たしました。

齋藤 愛叶(3-3)



- 江田 唯花(3-6)
- 吉川 聖羅(3-4)
- 木村 真由(3-6)
- 谷貝和花奈(3-6)
- 山崎 心海(2-1)
- 大谷 彩葉(1-2)
- 女子個人ベスト8
- 江田 唯花(3-6)

**男子硬式野球部**

4月11日。結城市鹿窪運動公園野球場で春季県西地区大会が行われました。伊奈高校との代表決定戦を9-0(6回コールド)で勝利し、県大会に駒を進めました。

4月24日。笠間市民球場にて取手第一高校と対戦し、7-0(7回コールド)で春県大会初戦勝利しました。

4月29日。ベスト8をかけた戦いの対戦校は日立第一高校でしたが惜しくも敗退しました。



**女子硬式野球部**

**ウィーナスリーグ参戦**

関東女子硬式野球連盟主催、読売ジャイアンツや報知新聞社等後援の日本最大の女子野球リーグ「ウィーナスリーグ」に女子硬式野球部が参戦中。昨年に昇格し、今年度は9名の新入生を迎え本格的に活動しています。リーグ戦初勝利、そして夏の選手権大会初勝利を目指して頑張っています。



**サッカー部**

4月27日。関東高等学校サッカー大会茨城県予選会(県1回戦)が行われ、2対0で勝利しベスト16進出を決めました。

- 得点者・宮田 直輝(3-5)
- 田上 琉翔(3-2)

5月11日。全国高校総合体育大会サッカー競技県西地区予選(1回戦)に9対1で勝利しました。

- 得点者..武内 咲陽(2-2)
- 浅野 陸玖(3-5)
- 宮田 直輝(3-5)
- 宮田 直輝(3-5)
- 武藤 慶太(3-4)
- 武藤 慶太(3-4)
- 倉持 歩叶(3-5)
- 倉持 歩叶(3-5)
- 初見 樹利(2-1)

5月18日。全国高校総合体育大会サッカー競技県西地区予選が行われ、8対1で勝利し、県大会出場を決めました。

- 得点者..浅野 陸玖(3-5)
- 佐藤凜汰朗(3-1)
- 中野 太暉(3-1)
- 浅野 陸玖(3-5)
- 宮田 直輝(3-5)



5月26日。全国高校総合体育大会サッカー競技茨城県予選会1回戦が行われ、1対0で藤代高校に勝利しベスト16進出を決めました。

- 得点者..武内 咲陽(2-2)
- アシスト..田上 琉翔(3-2)
- 2回戦は31日第一学院に惜敗しました。

5月29日。高円宮IFAリーグ4部県西リーグ戦(第3節)が古河市中央運動公園で行われ、6対0で勝利し、チームとして連勝中です。

- 得点者..石塚 直揮(2-5)
- 石塚 直揮(2-5)
- 倉持 歩叶(3-5)
- 初見 樹利(2-1)
- 潮田 快晴(1-3)
- 谷口 莉都(1-5)





## 男子バドミントン部

2・3年生の全員が高校から始めた中で、ダブルス1ペアがベスト8に入り、県大会出場を決めました。他の部員も他校の経験者と互角に試合ができていました。(仁平空騎)

全国総合体育大会県予選東西地区大会(5月21日)  
ダブルス(県大会出場決定)  
ベスト8  
仁平 空騎(3-3)  
川井 柚(3-5)



## 女子バドミントン部

関東大会茨城県予選(4月30日)1年生を迎えはじめての公式団体戦。接戦の末、ベスト16で敗退しました。

全国総合体育大会東西地区大会(5月21日)

ダブルス(県大会出場決定)  
女子優勝

井関 絢未(3-4)  
谷畑 妃音(3-7)  
4位(県大会出場決定)  
市川 沙耶(3-7)  
菅山 彩帆(3-3)  
全国総合体育大会東西地区大会(5月22日)  
シングル

優勝(県大会出場決定)  
井関 絢未(3-4)  
ベスト16(県大会出場決定)  
谷畑 妃音(3-7)  
井関さんは昨年度のインターハイ予選から東西地区4連覇を果たしました。



全国総合体育大会東西地区学校対抗戦(5月28日)  
女子団体優勝

3年生にとって最後の地区大会。団体戦では優勝を目標に練習に励み、試合では全員がベストを尽くすことが出来ました。県大会でも勝ち上がれるようこれから練習も頑張ります。

(菅山彩帆)

女子団体メンバー

井関 絢未(3-4)  
谷畑 妃音(3-7)  
菅山 彩帆(3-3)  
菅谷菜七子(2-3)  
吉田 芭(2-6)  
猪野 凜華(1-1)  
高平希乃果(1-3)  
市川 星来(1-6)



## 陸上競技部

全国高等学校陸上競技県予選会(5月18日~21日)

男子4×100mリレー出場  
澤 勇気(2-5)  
阿部 裕翔(3-2)  
新井 琉玖(2-5)  
小林 泰基(3-7)  
河原井孝太(2-5)  
萩谷 勇斗(1-2)  
男子砲丸投出場  
澤 勇気(2-5)  
女子砲丸投出場  
園部 理桜(3-6)  
小野珠里奈(3-6)

## ライフル射撃部

高体連ライフル射撃競技関東大会東西地区予選会(4月27日)出場

廣瀬 遥己(3-4)  
石原 啓幹(3-5)  
篠崎 貴広(3-5)  
大関 望来(2-5)

関東高等学校ライフル射撃競技大会茨城県予選会(5月11日) 関東大会出場は叶いませんでしたが、自己ベストを更新できた選手もおり、有意義な大会となりました。

東西地区高体連ライフル射撃競技全国大会東西地区予選会

1年生の大須賀涼君(1年3組)がビームライフル競技で自己ベストを更新しました。また、田村美羽さん(1年2組)は、ビームピストル競技で優勝し、県大会出場です。

6月17日。全国大会県予選は



惜しくも敗退ですが3年生の成長が見られる試合でした。

## 男子バスケットボール部

5月24日から行われた全国高校総体予選会に出場し、初戦は106対45で勝利しました。2回戦、敗者復活戦では惜しくも負けてしまいましたが、この経験を糧に日々練習に励んでいます。



- 板倉 慎哉(3-1)  
村上 駆(3-1)  
園田 光星(3-3)  
笠倉 順正(3-5)  
岩井 睦月(3-6)  
中野 快成(3-7)  
遠井治之介(3-7)  
長谷川一真(2-1)  
増子 魁(2-2)  
海老澤広翔(2-3)  
小林 晃(2-4)  
齊藤 陽(2-5)  
新庄 悠生(2-5)

### 女子バスケットボール部

新入生選手6人、マネージャー1人の計7人で楽しく活動しています。



### ソーシャルメディア部

5月5日。音楽プロデューサー亀田誠治さんのオンライン取材会に参加しました。司会は卒業生の飯山さんが務めました。5月10日。水戸市のザ・ヒロサワ・シテイ会館において県高文連放送部会主催の放送講習会

に参加しました。アナウンス、朗読部門のワークショップでは、他校の生徒と楽しく交流できました。

6月8日。NHK高校放送コンテスト茨城県予選で、高野晴香(2-2)さんが、朗読部門優勝、県知事賞を受賞し、全国大会に推薦されました!



6月11日。水戸二高で全国大会出場者対象の特別講習会に参加しました。元NHK水戸放送局「いば6」キャスターでフリーアナウンサーの金田優香さんから個別指導を受けることができました。

### ボランティア部

6月25日。高文連ボランティア部会主催の「令和4年度防災学習会」に参加し、震災遺構浪江町請戸小学校と福島県東日本大震災・原子力災害伝承館を見学してきました。県内の高校生と見学後の感想や意見を交換し、防災の意識や復興支援の必

要性などたくさんの方のことを考えさせられた一日でした。



6月26日。雨引観音「あじさい祭り」の準備手伝いをしてきました。紫陽花は見頃を迎えており、たくさんの方で賑わっていました。私たちは30日から開始される紫陽花水中華の造花アート作りなど準備をしてきました。また3日に来山し、紫陽花狩りを行い、水中華のお手伝いもしてきました。



### 総合科学部

5月21日。第40回モデルロケット全国大会に参加しました。稲葉 凜(3-1)  
山口結子(3-5)  
関根 杏(3-3)



### ホームプロジェクト愛好会

6月30日。家庭にある布地を使ってコースターを作りました。



### 先生紹介

今年度新しく岩日に赴任なさった先生方をご紹介します。



横山 蓉子先生  
(数学科)



深谷 治之先生  
(芸術科)



中林奈穂子先生  
(外国語科)



増淵 重男先生  
(保健体育科)



# 令和3年度卒業生進路先区分及び令和4年度入試合格状況

1. 進路先区分 卒業生156名(日大・総進コース140名, 国立・特進コース16名)

進路区分	人数	進路区分	人数	進路区分	人数
日本大学(短大含)	91	国公立大学等	4	他私立四年制大学	40
他私立短期大学等	4	専門学校	13	就職・その他	4

2. 合格状況

日本大学 現役168名, 既卒0名 合計168名

学部名	人数	学部名	人数	学部名	人数
法学部	10	国際関係学部	8	工学部	23
文理学部	20	危機管理学部	7	松戸歯学部	2
経済学部	9	スポーツ科学部	2	生物資源科学部	21
商学部	11	理工学部	12	短期大学部	6
芸術学部	9	生産工学部	28		

国公立大学等 現役10名, 既卒1名 合計11名

大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数
茨城大学	3	秋田県立大学	1	高崎経済大学	2
岩手大学	1	公立鳥取環境大学	2	山梨県立大学	1
岡山大学	1				

私立大学 現役95名, 既卒5名 合計100名

大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数
アール医療専門職大学	1	駿河台大学	1	常盤大学	7
亜細亜大学	1	星槎大学	1	獨協大学	6
茨城キリスト教大学	3	専修大学	1	日本体育大学	1
宇都宮共和大学	1	大東文化大学	1	日本文化大学	1
桜美林大学	1	千葉工業大学	1	日本保健医療大学	1
神奈川大学	1	中央大学	1	日本薬科大学	1
神田外語大学	4	中央学院大学	1	白鷗大学	4
関東学院大学	2	つくば国際大学	3	函館大学	1
北里大学	4	帝京大学	2	文教大学	3
杏林大学	1	帝京科学大学	1	文星芸術大学	1
近畿大学	2	帝京平成大学	1	武蔵大学	1
久留米大学	1	東海大学	8	明治学院大学	3
国際医療福祉大学	3	東京医療学院大学	1	目白大学	1
国土館大学	1	東京家政大学	1	立正大学	1
駒澤大学	2	東京工科大学	1	立命館大学	1
作新学院大学	1	東京女子大学	1	龍谷大学	1
秀明大学	1	東京農業大学	1	流通経済大学	1
順天堂大学	1	東洋大学	4	和洋女子大学	2
城西国際大学	1				

私立短期大学 現役4名, 既卒0名 合計4名

短期大学名	人数	短期大学名	人数	短期大学名	人数
佐野日本大学短期大学	2	戸板女子短期大学	1	淑徳大学短期大学部	1

専門学校等 現役13名, 既卒0名 合計13名

学校名	人数	学校名	人数	学校名	人数
茨城県立農業大学校	1	国際ティビシィ小山看護専門学校	1	東京ホテル・ウェディング&IR専門学校	1
大原簿記情報公務員専門学校水戸校	2	専門学校日産栃木自動車大学校	1	日本電子専門学校	1
呉竹医療専門学校	1	筑波研究学園専門学校	1	水戸日建工科専門学校	1
晃陽看護栄養専門学校	1	つくばビジネスカレッジ専門学校	1	結城看護専門学校	1

就職・その他 現役4名, 既卒0名 合計4名

就職先名・その他	人数	就職先名・その他	人数	就職先名・その他	人数
警視庁	1	中山板金工業	1	進路未定者	1
セキショウカーライフ(株)	1				

全3年生

猛書の長野で元気いっぱい

## 学校としては3年ぶり、やっと実現した修学旅行

令和4年6月27日から29日。全3年生が修学旅行に行ってきました。本来であれば昨年度オーストラリアへの修学旅行を予定していましたが、新型コロナウイルスのために渡航はもちろん、国内の移動もはばかれる状況で延期となりました。昨年度行き先を九州へと変更したものの、感染拡大はおさまらず再度延期になってしまいました。1年次の藝科園遊園地宿泊学習が中止だっただけに、修学旅行はなんとか行きたい・行かせてあげたいという思いが、ついに、待ちに待った修学旅行実施の運びとなりました。

6月27日月曜日。学校を8時20分頃出発し、まずは群馬県にあるホテル磯部ガーデンの上州麦豚すき焼き御前でのボリリューム満点、豪華な昼食を堪能しました。初日の行程は軽井沢アイスパークと浅間山の麓に広がる溶岩の芸術、鬼押し出し園観光でした。カーリング体験ではあちこちから笑い声が聞こえてとても楽しかったようです。宿泊は軽井沢プリンスホテルのウエストコートで、4室のツインルームの中央にリビングルームがあり、わいわい楽しく初めての宿泊でした。夕食は、正装の制服で、洋食のコースメニューを堪能しながら、ナイフとフォークを使ってテーブルマナーを学びました。

28日。私服で旧軽井沢銀座商店街の散策をしました。午後は国宝の善光寺と仲見世通りを散策しました。善光寺は七年に一度の御開帳の機会に参拝することができました。二日目の宿泊

は八子ヶ峰ホテルでした。軽井沢も白樺湖も避暑地だけに美しい星空のもとで夜を過ごしました。最終日の29日。増えたお土産を荷物に詰めて部屋の整頓をしてから国宝松本城観光へ出発しました。松本城では城主などに扮したおもてなし隊と記念写真を撮る生徒もいました。

生徒の皆さんは、友情やクラスの絆を深めるとともに、集団の一員としての行動をとる中でそれぞれ自己管理を心がけ、修学旅行を楽しく過ごすことができました。また家族へのたくさんのお土産を抱えて、家族への感謝の気持ちも忘れていなかったようです。

「ここまで延期となっていた修学旅行を、病人もなく無事を終えることができてほっとしています。2泊3日の行程はあっという間でしたが、どのシーンでも生徒の皆さんが元気に、積

極的に楽しむ姿が印象的でした。コロナ禍で閉鎖的になりがちな状況に負けない明るさを頼もしく感じました。延期や行程の変更などご理解をいただきました保護者の皆様ありがとうございました。」

日大・総進3学年主任

谷津 直秀

「先生方、引率ありがとうございました。また、この期間中、子どもたちの様子を保護者用Cラーニングで見ることができました。初日、カーリングの様子や豪華な昼食など、速報が届いてから期間中9回も速報を配信していただき、修学旅行の楽しさを一緒に味わうことができ、子どもたちが帰って来てからの会話も弾みました。速報を届けてくださいました柴田先生には大変感謝しております。ありがとうございました。」

保護者の声より





引率の先生方、お疲れ様でした!







3-2



3-1



3-4



3-3

全3年生 修学旅行に行ってきました!



3-6



3-5

「桜真」54号をお届けします。  
 新型コロナウイルスの感染拡大がまだ  
 油断できない中、生徒たちの熱  
 演と感動を写真を通して皆様に  
 お伝えできれば幸いです。また、  
 3年生が修学旅行に行くことが  
 でき、子どもたちにとっても忘  
 れられない楽しい思い出ができ  
 たと思います。  
 今号の発行にあたり、ご協力  
 いただいた皆様には心より感謝  
 申し上げます。  
 広報委員長 武藤 裕美  
 (ときわ支部)

編集後記



3-7